

皆さんこんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

最高気温が40℃を越えた日ははるか以前のように、朝晩めっきりと涼くなりました。

過去の新型コロナウイルス感染症の傾向を見ると、換気の悪くなる冬場に感染拡大期となっています。加えて冬場は、インフルエンザの流行期と重なります。もし同時流行となれば、これまでにない感染規模が想定され、発熱外来がひっ迫する可能性があります。

これから寒くなる季節を迎えると、暖房を使う機会が多くなることと思います。適切な換気を行うなど、今一度、基本的な感染防止対策に努めていただきたいと思います。



【プロフィール】
昭和37年3月25日 生まれ
平成21年5月～さいたま市長
昨年5月の選挙では、過去最多得票と得票率で当選。共栄大学客員教授、指定都市市長会 副会長も務める

第82回九都県市首脳会議が開催



10月31日、3年ぶりの対面会議となる「第82回九都県市首脳会議」が市内で開催されました。同会議では、九都県市首脳によるビデオメッセージを作成し、市民・県民等の皆さんに向けて、ワクチン接種の呼びかけを各首脳が行いました。

「令和5年度国の施策・予算に対する要望」を実施

さいたま市では、市単独では解決が困難であり、国の理解と協力が必要な重要課題等について、毎年度、国に対する提案や要望を取りまとめた上で、要望活動を実施しています。

今回、10月28日に、さいたま市に関連する国会議員をお迎えし、「令和5年度国の施策・予算に対する要望」説明会を実施しました。

当日は参加された各国会議員より、本市の取組について様々な質問や要望が出されました。

その後、市長をはじめとする幹部職員が関係府省庁へ要望活動を行いました。

